

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年4月26日(2012.4.26)

【公開番号】特開2010-213189(P2010-213189A)

【公開日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-038

【出願番号】特願2009-59560(P2009-59560)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月12日(2012.3.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の情報処理装置と画像処理装置とで構成される画像処理システムにおいて、

前記画像処理装置は、画像処理装置が持つ能力を第1の情報として生成し前記情報処理装置に送信する第1の送信手段と、

ユーザが前記画像処理装置で選択したパラメータを前記画像処理装置の能力とする第2の情報を生成し、前記情報処理装置に送信する第2の送信手段と、

ユーザが前記画像処理装置で指示する画像処理の開始の指示を受けて、画像処理の開始を命令するイベントの開始コマンドを前記情報処理装置に要求する要求コマンド送信手段と、

前記情報処理装置から受信する画像処理の開始の命令に従って画像処理する画像処理手段とを有し、

前記情報処理装置は、前記画像処理装置から受信する前記第1の情報を保持する保持手段と、

前記画像処理装置から受信する前記第2の情報に従って前記保持手段に保存される情報を更新する更新手段と、

前記画像処理装置から受信する前記要求コマンドに従って、前記第2の情報で画像処理の開始のイベントを前記画像処理装置に命令する開始コマンド送信手段と、
を有することを特徴とする画像処理システム。

【請求項2】

前記第2の情報は前記第1の情報として生成された前記画像処理装置が持つ能力を示す情報の一部を含むことを特徴とする請求項1に記載の画像処理システム。

【請求項3】

前記画像処理装置は、前記複数の情報処理装置の中から1つを指定する指定手段を更に有し、前記第2の送信手段は前記指定手段により指定された情報処理装置に送信することを特徴とする請求項2に記載の画像処理システム。

【請求項4】

前記画像処理装置は、前記開始コマンドを受信した後に前記第1の送信手段を用いて前記第1の情報を前記情報処理装置に送信することを特徴とする請求項1乃至3いずれか1項に記載の画像処理システム。

【請求項 5】

前記第2の送信手段および前記開始コマンドの受信の後に送信する前記第1の送信手段は前記指定手段により指定された情報処理装置に対して送信することを特徴とする請求項4に記載の画像処理システム。

【請求項 6】

前記第1または第2の情報はW S D (W e b S e r v i c e F o r D e v i c e)プロトコルに準拠した形式で生成されることを特徴とする請求項1乃至5いずれか1項に記載の画像処理システム。

【請求項 7】

前記画像処理装置は、スキャナ装置であることを特徴とする請求項1乃至6いずれか1項に記載の画像処理システム。

【請求項 8】

前記画像処理手段によって処理されたデータを出力する出力手段を更に有することを特徴とする請求項1乃至7項いずれか1項に記載の画像処理システム。

【請求項 9】

複数の情報処理装置と接続された画像処理装置において、

前記画像処理装置が持つ能力を第1の情報として生成し前記情報処理装置に送信する第1の送信手段と、

ユーザが前記画像処理装置で設定する画像処理に使用するパラメータで前記画像処理装置が持つ能力を変更して第2の情報として生成し前記情報処理装置に送信する第2の送信手段と、

ユーザが前記画像処理装置で指示する画像処理の開始の指示を受けて、画像処理の開始のイベントを命令する開始コマンドを前記情報処理装置に要求する要求コマンド送信手段と、

前記情報処理装置から受信する画像処理のイベントの開始を命令する前記開始コマンドに従って画像処理を行なう画像処理手段と、

前記第2の送信手段の後に前記第1の情報を前記情報処理装置に送信することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 10】

画像処理装置と接続された情報処理装置において、

前記画像処理装置から画像処理装置が持つ能力を第1の情報として受信する受信手段と、

前記第1の情報を保持する保持手段と、

ユーザが前記画像処理装置で選択したパラメータで前記画像処理装置が持つ能力を変更した第2の情報を受信する受信手段と

前記第2の情報で前記保持手段を更新する更新手段と、

ユーザが前記画像処理装置で指示する画像処理の開始の指示を受けて、前記第2の情報の内容で画像処理のイベントの開始を命令する開始コマンド送信手段と、

前記前記第2の送信手段の後に前記第1の情報を受信し、前記第1の情報で前記保持手段を更新することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 11】

複数の情報処理装置と接続された画像処理装置の画像処理方法において、

前記画像処理装置は、画像処理装置が持つ能力を第1の情報として生成し前記情報処理装置に送信する第1の送信工程と、

ユーザが選択したパラメータを前記画像形成装置の能力とする第2の情報を生成し前記情報処理装置に送信する第2の送信工程と、

ユーザが前記画像処理装置で指示する画像処理の開始の指示を受けて、画像処理の開始のイベントを命令する開始コマンドを前記情報処理装置に要求する要求コマンド送信工程と、

前記情報処理装置から受信する前記開始コマンドに従って画像処理を行なう画像処理工

程と、

前記第2の送信工程の後に前記第1の情報を前記情報処理装置に送信する工程を有することを特徴とする画像処理装置の画像処理方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

上記課題を解決するために、本発明は、複数の情報処理装置と画像処理装置とで構成される画像処理システムであり、以下を特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

前記画像処理装置は、画像処理装置が持つ能力を第1の情報として生成し前記情報処理装置に送信する第1の送信手段と、ユーザが前記画像処理装置で選択したパラメータを前記画像処理装置の能力とする第2の情報を生成し、前記情報処理装置に送信する第2の送信手段と、ユーザが前記画像処理装置で指示する画像処理の開始の指示を受けて、画像処理の開始を命令するイベントの開始コマンドを前記情報処理装置に要求する要求コマンド送信手段と、前記情報処理装置から受信する画像処理の開始の命令に従って画像処理する画像処理手段とを有し、前記情報処理装置は、前記画像処理装置から受信する前記第1の情報を保持する保持手段と、前記画像処理装置から受信する前記第2の情報を従って前記保持手段に保存される情報を更新する更新手段と、前記画像処理装置から受信する前記要求コマンドに従って、前記第2の情報で画像処理の開始のイベントを前記画像処理装置に命令する開始コマンド送信手段とを有する。